

「燃料電池に関する技術研究会」

参加者の募集

平成22年11月

主催:愛知県産業技術研究所

愛知県新エネルギー産業協議会

愛知工研協会

家庭用燃料電池(エネファーム)が昨年市販化され、順調に販売台数を伸ばしている中、燃料電池は、今後、自動車やモバイル用電源など様々な分野で実用化されようとしています。そこで、企業、大学、試験研究機関において、燃料電池やその周辺機器の開発に係わる、あるいは関心のお持ちの方々を対象にした研究会を企画しました。

本研究会は、燃料電池について第一線でご活躍の研究者の方々を講師としてお招きして、最新の開発動向について情報交換し、燃料電池の研究開発の一層の促進を目的に開催します。

今回は、燃料電池用部材の一つであるガス拡散層に関する開発動向と、膜-電極接合体の分析・評価技術について、それぞれ研究会を開催します。

多くの皆様方にご参加いただけますようお願い申し上げます。

第1回 ガス拡散層に関する開発動向

【日時】 平成22年11月17日(水) 午後1時30分～午後4時30分

【場所】 愛知県産業技術研究所

講堂

刈谷市恩田町1丁目157番地1 TEL (0566)24-1841

【プログラム】

■ 取組紹介

「燃料電池トリアルコアの紹介」

愛知県産業技術研究所 工業技術部

主任 鈴木 正史

■ 講演 I

「固体高分子形燃料電池におけるガス拡散層・
流路の構造設計と水分制御」

京都工芸繊維大学 機械システム工学部門

講師 西田 耕介 氏

■ 講演 II

「様々な固体高分子形燃料電池用ガス拡散層と
これらの開発経緯のご紹介」

有限会社MFCテクノロジー

代表取締役社長 村田 誠 氏

第2回 膜-電極接合体の分析・評価技術

【日時】 平成22年12月1日(水) 午後1時30分～午後4時30分

【場所】 愛知県産業技術研究所

講堂

刈谷市恩田町1丁目157番地1 TEL (0566)24-1841

【プログラム】

■ 取組紹介

「愛知県産業技術研究所工業技術部の取組み紹介」

愛知県産業技術研究所 工業技術部

部長 山本 昌治

■ 講演 I

「三次元電子顕微鏡法による電極触媒層の性能・劣化評価技術」

京都工芸繊維大学 工学科学部

准教授 陣内 浩司 氏

■ 講演 II

「PEFC電極触媒の評価技術」

株式会社住化分析センター 愛媛事業所構造物性グループ

サプリーダー 山口 拓哉 氏

(※ 講演の講師・テーマは現時点のものでありますので、事情により変更することもありますので、ご了承くださいるようお願いします。)

< 参加申し込みについて >

◆ 定員 50名(先着順)

◆ 参加費 無料

◆ 申込方法について

下記の申込書にご記入の上、FAXにてお申込ください。

愛知県産業技術研究所 工業技術部機械電子室 鈴木、村上

〒448-0013 刈谷市恩田町1丁目157番地1 TEL:0566-24-1841

FAX:0566-22-8033

※ 受講票はお送りしません。お断りの連絡がない場合は参加できますので、当日会場へお越しください。なお、定員になり次第締め切らせていただきますので、早めに申込ください。

◆ 申込期限 平成22年11月15日(月)

◆ 交通のご案内

愛知県産業技術研究所

・名鉄、一ツ木駅(普通のみ停車)

より徒歩10分

・名鉄、知立駅よりタクシーで10分

・JR、刈谷駅よりタクシーで12分



「燃料電池に関する技術研究会」申込書

平成22年 月 日

申込先：愛知県産業技術研究所 工業技術部機械電子室 鈴木、村上

FAX:0566-22-8033

フリガナ		TEL	参加研究会 (参加される研究会を○で囲んでください。)
企業名			
所在地	〒	FAX	第1回
フリガナ		E-mail	第2回
所属・職・氏名			→
フリガナ		E-mail	第1回
所属・職・氏名			第2回